

## 自衛隊札幌病院研究年報投稿規定

### (目的)

第1条 この規定は自衛隊札幌病院研究年報（以下「年報」という）の投稿に関し、必要な事項を規定することを目的とする。

### (投稿制限)

第2条 年報の投稿者は、自衛隊札幌病院所属者、顧問医及び札幌病院医官等が共著者である他部隊所属者とする。

### (投稿の範囲)

第3条 原稿は自衛隊札幌病院における医学研究とし、範囲は次のとおりとする。

- (1) 総説
- (2) 原著
- (3) 症例報告
- (4) 創意工夫
- (5) 北部防衛衛生学会報告
- (6) その他（国際平和協力業務等）

### (委員)

第4条 年報作成のため学術委員会を設置する。

委員長：副院長

副委員長：前任診療科部長、診療技術部長及び看護部長

委員：部長等、計画幹部、総務課長、研究検査課長、副院長の指名する者、研究管理陸曹（事務担当）

### (原稿の書式等)

第5条 原稿枚数・図・写真・表を含め、原則として基準を次のとおりとする。

- (1) 400字詰原稿用紙を用い、横書きで原著40枚、総説40枚、症例報告15枚、創意工夫10枚、北部防衛衛生学会報告15枚、その他15枚以内とする。
- (2) 術語は日本医学用語整理委員会規定の医学用語を、数字は算用数字を用い数量、温度は次に準ずること。

m cm mm μ mμ m<sup>2</sup> m<sup>3</sup>

γ 17.5℃

l ml cc kg g mg μg

- (3) 図・表は別紙とし、本文中に挿入箇所を明示するものとする。
- (4) 原稿文体は口語体で新仮名づかいとし、句読点又は括弧は1字に相当する空間を設ける。

(5) 外国語、外国地名、外国人名は原字で表し、明瞭な活字体を用いるものとする。

(6) 英文標題をつけ、著者姓名はヘボン式ローマ字体とする。

(7) 引用文献は別紙とし、本文中に番号をつけ、巻(号)頁年の順序は次の例にならない、特に句読点に注意すること。

### [例]

1 高木常光：腰痛と腰椎レ線所見との関連について、防衛衛生9,1～5,1961

2 Mc Collum, R. W. : An Outbreak, Of viral Hepatitis in the mediterranean Fleet Mil Med. 126, 902-912

(8) 本文の他にキーワードを記載するものとし、キーワード5個以内とする。

(9) 原稿提出時には、内容すべてをフロッピーディスク等に保存して添付するものとする。

(10) 冊子体刊行後、札幌医科大学附属図書館が実施する北海道内医療機関等発行誌の電子化支援サービスに参加し、インターネット上に公開する。

### (抄録及び翻訳)

第6条 欧文抄録は、Word Processerを用いるものとする。

2 全項の欧文抄録については、投稿者は翻訳を委員長に委託することができる。

### (投稿の期間)

第7条 原稿は自由投稿とし、何時でも投稿できる。ただし、投稿前に所属長の閲覧を受けるものとする。

### (原稿の採択及び編集)

第8条 原稿の採択及び編集は学術委員会がこれを行う。また、個人情報保護及び秘密保全についても審議する。

### (原稿の校正)

第9条 論文の校正は著者校正を原則とするが、依頼により事務担当者が実施できる。

### (別刷)

第10条 投稿者は、別刷を希望する時は原稿提出の際、その旨を記載すると同時に必要部数を記入するものとする。

2 前項の別刷に要する費用は投稿者の負担とする。